

令和4年度 事業報告

【概要】

令和4年度は、令和2年から続く新型コロナウイルス感染防止の観点から街頭募金がほぼ実施されなかったほか、家庭募金についても十分な募金活動ができない市町村もあったところ。しかしながら、緑化・森林づくり活動に対する県民の関心を高めるとともに、県民共有の豊かな緑を守り育てる「みどりの財産づくり」を推進するため、県内11の「地域みどり推進協議会」（熊本市及び県の地域振興局ごとに設けられた組織。地域の会員等によって構成）並びに各市町村の「みどり推進協議会」等と連携し、「緑の募金運動」を積極的に展開した。

また、募金を活用した事業の実施については、全国植樹祭や全国育樹祭への参加ができなかったほか、地域においても事業の実施に制約があったものの、森林、緑を育てる地域活動や次世代を担う緑の少年団の活動等を支援した。

I 会議等

1 緑の募金運営協議会

(1) 令和4年4月開催協議会

令和4年4月27日付けで書面審議による協議会が開催され、審議の結果、下記議案について原案のとおりとして差し支えない旨の答申があった。

< 審議事項 >

令和3年度事業実績及び収支決算について

(2) 令和5年2月開催協議会

令和5年2月20日、「熊本テルサ」会議室において開催され、下記議案について審議の結果、原案のとおりとして差し支えない旨の答申があった。

< 審議事項 >

① 令和5年「緑の募金」目標額設定と募金推進体制について

② 令和5年度事業計画及び収支予算について

< 報告事項 >

① 令和4年「緑の募金」実績について

② 令和4年度事業の実績及び収支決算見込みについて

2 理事会

(1) 第1回理事会

令和4年5月10日、「熊本テルサ」会議室において開催し、下記の議案について審議の結果、原案のとおり承認された。

<審議事項>

- 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について
- 第2号議案 役員の一部改選について
- 第3号議案 総会開催日時及び総会に付すべき事項の決定について
- 第4号議案 理事長への委任について

(2) 第2回理事会

令和4年6月3日、「熊本テルサ」会議室において開催し、下記の議案について審議の結果、原案のとおり承認された。

<審議事項>

- 第1号議案 常務理事の選定について
- 第2号議案 理事への使用人職務の委嘱について

(3) 第3回理事会

令和5年3月15日、「熊本テルサ」会議室において開催し、下記の議案について審議の結果、原案のとおり承認された。

<審議事項>

- 第1号議案 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 第2号議案 理事長への委任について

<報告事項>

- 令和4年度事業の概要及び収支決算見込みについて

3 総会

令和4年6月3日、「熊本テルサ」会議室において開催し、下記の議案について審議の結果、原案のとおり承認された。

<審議事項>

- 第1号議案 令和3年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録（これらの関係付属明細書を含む）について
- 第2号議案 役員の一部改選について
- 第3号議案 理事長への委任について

<報告事項>

- ① 令和3年度事業報告について
- ② 令和4年度事業計画及び収支予算について

Ⅱ 緑の募金事業

1 募金活動の展開

(1) 募金活動期間

春期：3月1日から5月31日まで

特に(公社)国土緑化推進機構の取組みにあわせ「みどりの月間」(4月15日から5月14日)に普及啓発のPR等

秋期：9月1日から10月31日まで

(2) 募金の方法

① 募金運動の推進

緑の募金に対する県民の理解を深めるため、地域みどり推進協議会や市町村みどり推進協議会、緑の協力員、各種関係団体等と協力。コロナ禍で厳しい環境下ではあるが、家庭募金の充実と企業募金に対する依頼を行ったほか、学校募金、職場募金、その他の募金を実施した。

② 「緑の羽根」着用運動

緑化意識の高揚と募金運動の普及啓発を行うため、緑の募金運動開始日の3月1日からの「緑の羽根」の着用について、行政機関、県議会議員、報道機関等へ協力を要請した。

③ 広報活動

「植えよう緑 めざせカーボンニュートラル」を標語として3月1日から5月31日の春の募金期間に「熊本県緑化キャンペーン」を実施。募金ポスター、募金チラシ、募金趣意書を募金協力団体等に配布したほか、新聞広告やテレビCM、びふれす熊日会館での懸垂幕掲示、熊本市電・バス後部ウィンドウ広告、県庁地下通路の広報ブースでの広報展示等を行った。

また、9月1日から10月31日までは「募金で進めよう SDGs」をスローガンに「緑のキャンペーン2022秋」を展開。広報誌「くまもと緑のたより」の発行とこれを活用した企業募金の推進、立田山グリーンウォーク(10月)等の場を活用した普及啓発、木の日(10月8日)の新聞広告によるPR、啓発用カレンダーの配布その他を実施した。

④ 募金実績

家庭募金をはじめ、県内行政機関職員等からの職場募金、企業募金等により、53,000千円の募金目標に対し、48,578千円(対目標達成率：91.7%、対前年比：95.4%)の実績であった。

熊本市電広告用ポスター



懸垂幕



バス後部ウィンドウ広告



令和4年募金趣意書

緑の募金のお願い **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
 県民の皆様には、「緑の募金」に多大なご支援とご協力を賜っていることに対し、厚く御礼申し上げます。
 「緑の募金」は、森林の整備や環境緑化を推進するため「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、緑の募金運動としてお願いいたしております。
 県土に広がる森林は、私たちの日常生活の中で、美しい景観や自然の恵みを与えてくれるとともに、清らかな水を安定的に供給してくれています。更に、災害から私たちの暮らしを守り、二酸化炭素の吸収と固定をすることで地球の温暖化を防止し、快適な環境を育み、生物多様性を保全する場を提供するなど、様々な恵恩をもたらしています。
 3月21日は森林や樹木に対する意識を高める記念日の「国際森林デー」です。この趣旨も踏まえて、森林・みどりに対する課題や関心を、具体的な「森林を守り育てる」取り組みへとつなげるため、私たち一人ひとりが、様々な形で募金運動や森林整備、環境緑化の取組みに関わっていくことが重要です。
 公益社団法人熊本県緑化推進委員会は、くまもとの森林・みどりを県民共有の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいく「みどりの財産づくり」を推進するため、次のような取組みを行ってまいります。ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
 敬 具

- 植樹祭・育樹祭の開催等による森林の整備や環境緑化の推進
- 次代を担う緑の少年団の育成、学校環境緑化の推進
- 県民、企業、団体等の協働による「県民参加の森づくり」の推進
- 緑化キャンペーンによる緑化の啓発活動
- 緑化等による災害復興支援の活動

「植えようみどり めざせカーボンニュートラル」
 (令和4年国土緑化運動標語)

令和4年3月1日

各位
 公益社団法人熊本県緑化推進委員会
 理事長 竹内 信雄

木の日の新聞広告

緑の募金キャンペーン2022秋 (9/1~10/31) **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

県庁から影響を受けた「緑の募金」がもとみくま市及び市内の16地区のみどりの推進活動に結びつけられ、「緑の募金」を推進しています。

令和4年度 春の募金期間に募金いただいた企業・団体等(1万5千円以上)

【熊本県】
 熊本県森林緑化推進委員会 熊本県環境局 熊本県国土緑化推進委員会 熊本県建設局 熊本県福祉保健局 熊本県労働局 熊本県農業局 熊本県観光局 熊本県教育委員会 熊本県文化スポーツ振興局 熊本県消防局 熊本県警察庁 熊本県立病院 熊本県立大学 熊本県立高等学校 熊本県立中学校 熊本県立小学校 熊本県立図書館 熊本県立公民館 熊本県立生涯学習センター 熊本県立青少年センター 熊本県立生涯学習センター 熊本県立生涯学習センター 熊本県立生涯学習センター

公益社団法人 熊本県緑化推進委員会
 熊本市中央区基町5丁目5番19号 公096-387-6195 https://www.kumamoto-midori.jp/

緑の募金運動 **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

「緑の募金」は、緑化等による熊本豪雨被災地域の復興を支援します。

募金期間 3月1日 9月1日
 5月31日 10月31日

熊本県緑化推進委員会

募金チラシ

(表面)

(裏面)

ご協力ありがとうございました。

令和2年の募金総額 **46,634**千円

令和2年 募金総額の内訳

個人募金	2,400千円
企業・団体募金	40,702千円
その他	932千円

令和2年度募金活動の状況

県民募金	5,380千円
企業・団体募金	5,652千円
その他	1,602千円

令和2年度募金活動の状況 (地域別)

熊本市	1,425千円
熊本市東区	1,138千円
熊本市南区	1,182千円

緑の募金
 暮らしと環境を
 守っていきましょう

公益社団法人 熊本県緑化推進委員会

令和4年の「緑の募金」の実績について

募金総額は48,578千円となり、前年実績の95.4%、目標額5.3百万円に対して91.7%となった。募金種別毎にみると、家庭募金は地域によって増減があるものの全体として98.9%と僅かながら減少となった。家庭募金以外の募金については、学校募金が前年比68.4%となっているが、これは令和2年においてコロナの影響で休校があり募金額が減少していたところ、令和3年においてその減少分をカバーする程度の募金があったため一時的に増えたことによるもので、令和4年についてはこのような状況がなかったものである。職場募金は、96.8%ほぼ例年の水準であった。街頭募金は、コロナ禍の状況でほとんど実施できなかった。企業募金は、3年に大町の募金があったため前年では58.7%となったが、例年並みの水準であった。その他については、商品協賛募金に取り組み企業からの募金により増加がみられた。

令和4年 緑の募金実績表

地域名	募金目標額	募金実績	目標達成率(%)	募金種別別内訳						(参考)		
				家庭募金	学校募金	職場募金	街頭募金	企業募金	その他	令和2年実績	令和3年実績	過去3か年平均
熊本市	20,200,000	18,435,035	91.3	15,329,522	1,982,714	795,751		261,000	66,048	17,312,091	19,483,358	18,410,161
宇城	3,400,000	2,887,123	84.9	2,845,420	0	41,700	0	0	3	3,217,527	3,183,763	3,096,138
玉名	4,600,000	4,370,767	95.0	4,043,200	49,800	178,821	0	0	98,946	4,310,920	4,592,087	4,424,591
鹿本	1,400,000	1,239,791	88.6	1,167,090	0	30,700	0	40,000	2,001	1,296,542	1,125,386	1,220,573
菊池	4,600,000	4,244,501	92.3	4,065,900	0	147,867	0	30,000	734	4,091,329	4,340,206	4,225,345
阿蘇	1,800,000	1,617,001	89.8	1,344,600	20,000	219,101	0	0	33,300	1,601,450	1,705,984	1,641,478
上益城	2,300,000	2,449,753	106.5	2,370,474	0	79,279	0	0	0	2,243,601	2,208,988	2,300,781
八代	4,100,000	3,960,296	96.6	3,780,900	0	144,700	232	33,000	1,464	3,864,929	3,968,821	3,931,349
水俣芦北	1,700,000	1,521,908	89.5	1,438,619	0	83,289	0	0	0	1,628,630	1,545,976	1,565,505
人吉球磨	2,000,000	1,827,533	91.4	1,659,700	0	92,783	0	73,500	1,550	1,673,777	1,808,428	1,769,913
天草	3,800,000	3,568,648	93.9	3,416,729	0	81,919	0	70,000	0	3,661,884	3,663,704	3,631,412
計	49,900,000	46,122,356	92.4	41,462,154	2,052,514	1,895,910	232	507,500	204,046	44,902,680	47,626,701	46,217,246
緑推委	3,100,000	2,455,794	79.2	0	0	817,546		1,216,000	422,248	1,731,679	3,302,805	2,496,759
合計	53,000,000	48,578,150	91.7	41,462,154	2,052,514	2,713,456	232	1,723,500	626,294	46,634,359	50,929,506	48,714,005
前年(R3)	51,000,000	50,929,506	99.9	41,941,186	3,002,417	2,803,400	8,011	2,937,186	237,306			
対前年比(%)	103.9	95.4		98.9	68.4	96.8	2.9	58.7	263.9			

※ その他募金は、商品協賛募金、募金箱による募金、個人からの募金等

2 募金事業の実施

緑の募金活動の展開によって寄せられた募金を原資として、(1)緑化推進事業、(2)森林整備事業及び(3)募金活動推進事業を実施した。

(1)緑化推進事業 35,064,710円(うち管理費4,708,267円)

① 地域みどり推進協議会等へ資金を交付して行う事業

ア 地域みどり推進協議会及び市町村(みどり推進協議会)がそれぞれ実施する緑化活動、緑化普及啓発活動等に必要な資金を交付した。

(ア) 普及啓発事業

- ・ 各種関係団体との連携による緑化に関する普及啓発活動
- ・ 地域における森林教室の開催
- ・ 地域みどり推進協議会の普及活動
- ・ 学校緑化コンクールの開催

優秀校等は、知事から全日本学校緑化コンクールに推薦された。

市町村	学校・個人名	部門
熊本市	熊本市立 山ノ内小学校	学校環境緑化
熊本市	熊本市立 下益城城南中学校	学校環境緑化

- ・ 国土緑化・育樹運動用ポスター原画コンクールの開催

小・中・高等学校の児童・生徒を対象としたポスター原画コンクールを支援

(イ) 環境緑化事業

- ・ 植樹祭・育樹祭の開催と緑化木の配布

各地域での植樹祭・育樹祭の開催や公園・学校等の緑化に必要な緑化木の配布による緑化の普及啓発と環境緑化活動を実施

- ・ 地域の緑化活動の実施

地域・市町村みどり推進協議会による花木苗の植え付けなど地域の緑化活動を実施

< 苗木の配布の例 >



(ウ) 青少年育成事業

- ・ 緑の少年団の活動を促進するため、各地域における緑の少年団が行う活動に必要な経費を助成した。

緑の少年団は、学校や地域単位で現在64団あり、緑を学ぶ活動に加えて、地域の緑化活動、緑の募金(街頭)等で重要な役割を果たしている。

- ・ 緑の少年団の交流促進を図るための地域集会も開催。なお、毎年、国土緑化推進事業として行っている全県での交流集会については、8月に予定していたものの新型コロナウイルスの感染急拡大のため中止せざるを得なかった。

<地域活動の例:上益城>



イ (公社)国土緑化推進機構への交付金

緑の募金法第18条の規定により、機構が行う広域的な森林整備事業や国内・国際的な緑化事業への協力等に活用する経費として交付金を交付。この一部は、全国での自然災害等に対する被災地の復興支援にも活用されている。

② 公募による助成事業 (花木友の森造成事業)

各地域の身近な環境緑化・美化活動を積極的に推進するため、学校や地域住民等で組織する4団体が花木の植栽による「花木友の森」を造成した。

地域:実施団体名	造成場所	樹種等
宇城:不知火諾右衛門保存会	宇土市 不知火諾右衛門の墓周辺	ソメイヨシノ10本、ツツジ50本
玉名:大野保育園	玉名市岱明町 大野保育園	オオデマリ他8本
阿蘇:草部地区活性化委員会	阿蘇郡高森町大字 草部	アジサイ30本、サルスベリ15本、ツツジ20本
芦北:大野小学校 緑の少年団	芦北町 大野小・忍者の森	キンモクセイ他31本

<花木友の森造成事業>

(阿蘇)



(芦北)



③ (公社)熊本県緑化推進委員会(以下「緑推委」という。)が自ら行う事業

ア 緑化広報

(ア) 国土緑化・育樹運動用ポスター原画・
標語コンクールの募集及び審査

小・中・高等学校、教育委員会、地域
みどり推進協議会及び市町村みどり推進
協議会との連携のもと、作品の募集(応募
総数117点)及び作品の審査を行い、優
秀作品(県審査入賞数64点)のうち小学
校の部:4点、中学校の部:4点、高等学
校の部:4点、計12点を(公社)国土緑化
推進機構へ推薦した。



(熊本県からの入選)

賞名	氏名	所属学校名
国土緑化推進機構理事長賞	うらもと ひなた 浦本 陽向	嘉島町立嘉島中学校(2年)

(イ) 国土緑化・育樹運動標語の募集・推薦

小・中・高等学校の児童・生徒を対象に標語を募集(応募総数46点)。うち優秀作品10点を国土緑化推進機構へ推薦した。

本県からの上位入賞はなかった。

(ウ) 緑化キャンペーン等の実施(再掲)

○ 春期運動 (3月1日から5月31日)

熊本県緑化キャンペーンを行い募金運動の推進や緑化を普及啓発した。

- ・緑の募金運動の推進(職場募金、企業募金等)
- ・新聞広告 4月15日のみどりの月間初日に、熊本日日新聞の緑化特集記事と連携して緑化キャンペーン広告を掲載した。



○ 秋期運動 (9月1日から10月31日)

「緑の募金で進めよう SDGs」をスローガンに緑の募金キャンペーンを行い、緑の募金の推進や緑化を普及啓発した。

イ 青少年育成

緑の少年団活動の際に着るTシャツを希望する少年団へ配布(本年度は、470着すべて緑と水の森林ファンド事業で実施)。

(2) 森林整備事業 2,907,726円(うち管理費672,611円)

① 地域みどり推進協議会等へ資金を交付して行う事業

ア 整備普及啓発事業

市町村単位で植樹等の森林整備の実施や普及啓発活動に必要な資金を交付した。

② 事業を公募し助成する事業

ア 県民参加の森林づくり事業

森林ボランティア等による植樹、下刈り、枝打ち、間伐等を行う「県民参加の森林づくり」事業の実施に必要な資材等の経費を助成した。

実施団体	活動場所	実施内容等	参加人員 (人)	助成額 (千円)
水源の森林ボランティアネットワーク(熊本市)	西原村	森林の造成、整備	180	490
森林ボランティアくまもと(熊本市)	熊本市 (小山山)	植樹実施地の育成 (下刈り、蔓切等)	45	386
まえ 万江川水源の森づくり 推進協議会(山江村)	山江村	植栽、下刈り、歩道 整備	コロナ感染拡大のため中止	0

<森林ボランティアくまもとの活動の様子>



③ 緑推委が自ら行う事業

森林整備普及啓発

森林ボランティアによる森づくりを広く県民にアピールするとともに森林に対する意識の高揚を図るため、地域婦人会の植樹活動に苗木を配布した。

シダレザクラ 25本、 ナツツバキ 25本

<熊本県地域婦人会連絡協議会の活動の様子>



(3)募金活動推進事業

8, 870, 781円(うち管理費1, 345, 219円)

① 地域みどり推進協議会等へ資金を交付して行う事業

ア 募金活動事業

地域みどり推進協議会や市町村みどり推進協議会が行う緑の羽根を活用した街頭啓発、イベントの実施に必要な経費を交付。

イ 募金活動の実施(募金経費)

緑の募金の募金活動のため、地域及び市町村みどり推進協議会で必要な経費を交付。

② 緑推委が自ら行う事業

ア 募金資材の購入、配布

緑の募金の認知度を高め、募金活動を円滑に展開するために、緑の羽根、木製のくまモンピンバッジ・キーホルダーを作製、配布した。



イ 広報活動の実施(再掲)

(ア) 広報誌「くまもと緑のたより」の発行

緑化推進委員会の活動を広く県民に理解していただくため、従来の「緑の募金だより」から改名し発行。学校や企業等に配布したほか、県・市町村の窓口に配置し手に取って見てもらえるようにした。

(イ) ポスター、チラシ等印刷物の配布

緑の募金運動を普及啓発するため、募金ポスター、募金運動チラシ、緑の募金のお願い(趣意書)を作成し配布した。

(ウ) 新聞広告

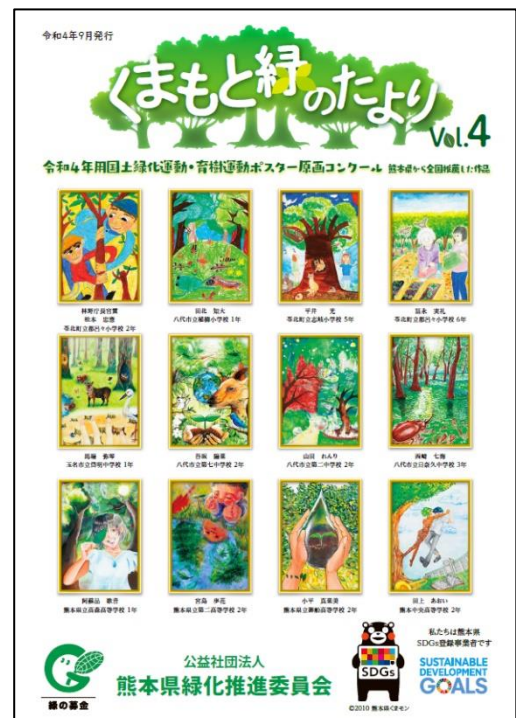
10月8日(木の日)に、熊本日日新聞の木の日特集記事と連携して、木材利用の促進とあわせ、募金キャンペーンとしての広告を掲載した。

(エ) テレビCM

3月1日からの5日間、緑の募金普及啓発CMを1回15秒で50本放映。

(オ) 普及啓発

繁華街での懸垂幕掲示、市電・バス広告の掲示、県庁ロビーでの緑化ポスター原画コンクール作品展の開催等の広報活動を実施。



令和4年度緑の募金事業費一覧表
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

単位:円

事業名	地域みどり推進協議会		県緑委		合計		
	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	増減
1 緑化推進事業	25,816,000	27,157,000	9,248,710	10,977,000	35,064,710	38,134,000	△ 3,069,290
(1)地域活動等交付金等事業	25,816,000	27,157,000	1,221,000	1,310,000	27,037,000	28,467,000	△ 1,430,000
普及啓発	4,391,000	4,452,000			4,391,000	4,452,000	△ 61,000
環境緑化	16,188,000	17,107,000			16,188,000	17,107,000	△ 919,000
青少年育成	5,237,000	5,598,000			5,237,000	5,598,000	△ 361,000
国土緑化推進機構交付金			1,221,000	1,310,000	1,221,000	1,310,000	△ 89,000
(2)公募事業			1,020,835	1,820,000	1,020,835	1,820,000	△ 799,165
花木友の森造成			1,020,835	1,820,000	1,020,835	1,820,000	△ 799,165
(3)直営事業			2,298,608	3,065,000	2,298,608	3,065,000	△ 766,392
緑化推進			267,838	510,000	267,838	510,000	△ 242,162
緑化広報宣伝			1,975,727	2,030,000	1,975,727	2,030,000	△ 54,273
緑の少年団育成			55,043	525,000	55,043	525,000	△ 469,957
緑化推進事業管理費			4,708,267	4,782,000	4,708,267	4,782,000	△ 73,733
2 森林整備事業	1,239,000	1,117,000	1,668,726	4,015,000	2,907,726	5,132,000	△ 2,224,274
①地域活動等交付金事業	1,239,000	1,117,000			1,239,000	1,117,000	122,000
森林整備啓発	1,239,000	1,117,000			1,239,000	1,117,000	122,000
②公募事業			954,040	3,290,000	954,040	3,290,000	△ 2,335,960
県民参加の森林づくり			877,980	2,810,000	877,980	2,810,000	△ 1,932,020
育樹活動研修支援			76,060	480,000	76,060	480,000	△ 403,940
③直営事業			42,075	70,000	42,075	70,000	△ 27,925
森林整備普及啓発			42,075	70,000	42,075	70,000	△ 27,925
森林整備事業管理費			672,611	655,000	672,611	655,000	17,611
3 募金活動推進事業	2,466,391	2,940,000	6,404,390	6,804,000	8,870,781	9,744,000	△ 873,219
①地域活動等交付金事業	2,466,391	2,940,000			2,466,391	2,940,000	△ 473,609
募金活動事業	931,000	1,140,000			931,000	1,140,000	△ 209,000
募金経費	1,535,391	1,800,000			1,535,391	1,800,000	△ 264,609
②直営事業			5,059,171	5,495,000	5,059,171	5,495,000	△ 435,829
募金資材購入			1,771,644	2,030,000	1,771,644	2,030,000	△ 258,356
広報活動			3,286,972	3,355,000	3,286,972	3,355,000	△ 68,028
募金活動			555	110,000	555	110,000	△ 109,445
募金活動事業管理費			1,345,219	1,309,000	1,345,219	1,309,000	36,219
地域交付金事業費計 (募金経費除外)	27,986,000	29,414,000			27,986,000	29,414,000	△ 1,428,000
事業費合計	29,521,391	31,214,000	17,321,826	21,796,000	46,843,217	53,010,000	△ 6,166,783

※ 事業管理費に職員退職金分を含む。

Ⅲ 国土緑化推進事業

- 1 緑化推進事業 137, 125円(うち管理費103, 877円)
- (1) 緑化運動の協力団体が行う森林の整備や緑化の推進に関する行事の費用を負担したほか、会議等に参加した。
- ① 全国植樹祭・育樹祭への参加
滋賀県において第72回全国植樹祭が、大分県において第45回全国育樹祭が、それぞれ開催されたが、諸行事と重なったため参加できなかった。
- ② 九州地区緑化推進合同会議への参加
九州地区緑化推進合同会議は、鹿児島県が主催県となり開催され意見交換等を行った。
- (2) 企業・団体が行う森林づくり活動への情報提供、アドバイス等を行った。

- 2 緑化推進受託事業 8, 583, 014円(うち管理費13, 993円)
- (1) 国土緑化推進機構や全国緑の少年団連盟の委託を受け、同機構が行う森林整備に関する公募事業について県内団体への照会や応募の支援を行った(原則、直接同機構へ応募し、採択)。
- ① 緑の募金公募事業(中央事業)
熊本県内からの応募で、助成を受ける団体は次のとおり。

事業	実施団体名	事業名
一般公募(森林整備)	鶴里ぶんぶん夢クラブ(八代市)	養蜂から見える癒しの森里山再生活動
一般公募(緑化推進)	阿蘇地域資源活用事業推進協議会(阿蘇市)	こども達につなぐ阿蘇の緑と森環境整備事業
子供たちの未来の森づくり 同上	(一社)sol(高森町) NPO 法人みさと(芦北町)	みんなで遊ぶ森作り 炭作りを通した循環型環境学習

- ② 緑と水の森林ファンド公募事業
熊本県内からの応募で、助成を受ける団体は次のとおり。

実施団体名	事業名
NPO 法人 九州森林ネットワーク	第27回九州森林フォーラム in 熊本県水俣～アフターコロナ社会における九州の森林づくり・家づくりの行方～
天草ヒノキプロジェクト	飲食店と連携して行う地域材利用の普及啓発「天草の木つかい」キャンペーン

一般社団法人 NATURE&HUMNS JAPAN	母なる森に還る
------------------------------	---------

③ 学校環境緑化モデル事業

熊本県内からの応募で、助成を受けた団体は次のとおり。

学校名	事業内容
熊本市立武蔵小学校	植樹、ビオトープの整備
熊本市立出水南小学校	植名板の整備、樹木の手入れ

④ 学校林を活用した森林環境教育促進事業

熊本県内からの応募については、今回該当はなかった。

(2) 緑化推進受託事業

熊本県からの委託を受け、企業、ボランティア団体及び地域住民による森林ボランティア活動を推進するため、研修会及び活動報告会の開催、熊本県と共同で「くまもと森づくり活動の日 in 立田山」の実施、相談・現地指導、森林整備用道具の貸し出しなどを行った。

(主な活動状況は次のとおり)

事業名		内容	
研修会	初心者	2回	・ドングリの種まき、バードコール作り (県林業・研究研修センター) ・間伐研修・チェーンソー及び薪割り体験 (大津町真木)
	リーダー	1回	「生物多様性を守り育む森づくり」 (視察先) ・阿蘇郡産山村－産山守り人の森 ・阿蘇郡高森町－日本一花の森
活動報告・交流会		1回	・森林ボランティア団体の活動報告－アルモンデの森づくり ・森づくりワークショップ－「しなやかにつながる森とともにある暮らしとコミュニティーをデザインする」 (くまもと県民交流館パレア)
「くまもと森づくり活動の日 in 立田山」		1回	・ステージイベント、活動発表、パネル展示、物づくり体験、チェーンソーアート、木製トレイ作り、草木染、林業用機械操作体験、その他 (県林業・研究研修センター及び立田山)
相談・現地指導		22件	森づくりの技術、安全・衛生作業、竹林整備
道具貸出(10拠点)		32件	カマ、ノコ、ヘルメット等

○ 初心者研修(第1回)でのドングリの種まき、バードコール作りの様子 (9月10日)



○ 初心者研修(第2回)での間伐体験等の様子 (10月22日)



○ リーダー研修での森づくり活動視察の様子 (10月2日)



○ 森林ボランティア活動報告・交流会での活動報告やワークショップの様子(12月17日)



○ 「くまもと森づくり活動の日 in 立田山」(活動発表等)の様子 (11月13日)



3 緑と水の森林ファンド等事業

3, 431, 305円(うち管理費386, 472円)

(1) 国土緑化推進機構が運営する緑と水の森林ファンドにより次の事業を実施。

① 全県緑の少年団交流集会(中止)

全県緑の少年団交流集会(経費は国土緑化推進事業)を県1ヶ所で計画。自然観察や物づくり等をおとした自然とのふれあいや団員どうしの交流を深めることにしていたが、コロナ禍のため中止のやむなきに至った。

7月29日、高森町の阿蘇フォークスクールで計画 (中止)

② 緑の少年団装備品の整備

緑の少年団活動の際に着るTシャツ470着を希望する少年団へ配布した(I 緑の募金事業でも既述)。



③ 森に親しむ体験活動行事の開催

開催日	場所	参加者数	内容
10月8日	熊本市 立田山	84人	県民参加の森林づくり意識の醸成を図るため、立田山グリーンウォーク及び竹工作教室を実施



④ 森と親しむシンボルとなる森林への総合案内板の整備

県指定の「熊本ふるさとの森林」森林や市町村が設定したふれあいの森林等、地域を代表する森林の利用促進を図るため、森林の内容や散策路等施設の情報を記した総合案内板の設置や補修を行うもの。4年度は次の3か所について案内板の補修を行った。

宇城市誉ヶ丘公園
(左:補修前 右:補修後)



西原村青少年の森
(左:補修前 右:補修後)



山都町清和村緑仙峡
(左:補修前 右:補修後)



(2) 令和2年7月熊本豪雨復興支援事業

「令和2年7月熊本豪雨」による被災地域の復興にあたり、国土緑化推進機構が公募する緑の募金直接事業(復旧支援使途限定募金事業)を活用して、保育園や学校等に緑化や間伐材を使った木製品を提供。緑の大切さや木のぬくもりを感じてもらおうとしている。

令和4年度は、八代市、水俣市、津奈木町、球磨村の計6ヶ所の保育園等に木製プランター14個、木製ベンチ14個、積み木セット5個、丸太5本、切り株100個を提供した。

水俣市 (さわらびこども園)

八代市 (川岳保育園)



球磨村（こがね保育園）



球磨村（渡小学校）

水俣市（水東小学校）



津奈木町（児童公園）



(3) (公社)golfer緑化促進協力会事業

ゴルフ場緑化協力金による公共施設等の緑化を推進するため、同協力会と連携し、県内ゴルフ場への協力を要請。

令和4年度国土緑化推進事業 事業費一覧表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

単位:円

事業名	決算額	予算額	増減
1 緑化推進事業	137,125	216,000	△ 78,875
(1)負担金、行事参加費、会議開催等	33,248	50,000	△ 16,752
(2)普及資材の配布等	0	20,000	△ 20,000
事業管理費	103,877	146,000	△ 42,123
2 緑化推進受託事業	8,583,014	8,587,000	△ 3,986
(1)公募事業の照会	1,179	55,000	△ 53,821
(2)ボランティア支援助託事業	8,567,842	8,508,000	59,842
事業管理費	13,993	24,000	△ 10,007
3 緑と水の森林ファンド等事業	3,431,305	6,632,000	△ 3,200,695
(1)緑と水の森林ファンド交付金事業	2,599,272	3,180,000	△ 580,728
(2)熊本豪雨復興支援事業	445,561	3,000,000	△ 2,554,439
(3)golfer緑化協力会交付金事業	0	1,000	△ 1,000
事業管理費	386,472	451,000	△ 64,528
合計	12,151,444	15,435,000	△ 3,283,556